

令和7年度 九州歴史資料館企画展

齋藤秋圃

人となりと

人物描写の魅力

令和8年(2026)

1月16日[金]—
3月15日[日]

開催時間 9時30分～16時30分(入館は16時まで)
休館日 月曜日(ただし月曜日が祝日の場合は開館、翌日休館)
観覧料 一般210円(150円)・高年生150円(100円)
※65歳以上と中学生以下は無料(土曜日は高校生も無料)
※(一)内は20名以上の団体料金
※障がいのある方と介護者1名は無料
主催 九州歴史資料館



イベントのご案内

◆記念講演会 2月7日[土] 13時30分～15時30分
「齋藤家伝来文書に見る秋圃と周辺の人々」

講師 木村 純也氏(太宰府市教育委員会)
会場 九州歴史資料館研修室
定員 160名(要事前申込) 聴講料: 無料

◆九歴講座 2月14日[土] 13時30分～15時30分
「齋藤秋圃一人となりと人物描写の魅力」

講師 井形 進(九州歴史資料館)
会場 九州歴史資料館研修室
定員 160名(要事前申込) 聴講料: 無料

●申込方法 往復はがきの場合は「講演会名、住所、氏名(ふりがな)、電話番号」を明記してお申し込み下さい(1人につき1枚)。電子申請の場合は、当館HP(<https://kyureki.jp/>)をご覧ください。



九州歴史資料館
KYUSHU HISTORICAL MUSEUM

〒838-0106 福岡県小郡市三沢5208-3
TEL:0942-75-9575 FAX:0942-75-7834

<https://kyureki.jp/>

令和7年度 九州歴史資料館企画展

齋藤秋圃

人となりと人物描写の魅力



齋藤秋圃（1772～1859）は、上方に生まれ、長じて画技にたけた期間として大阪新町で活躍した後、文化2年（1805）には秋月藩のお抱え絵師になるという異例の転身を遂げ、そして文政11年（1828）に隠居してからは太宰府に住んで、町絵師として人気を集めた人物です。巷間には真贋とりまぜて秋圃の銘をもつ作品が多く伝わっていますが、それらは秋圃の人気の程を映し出すものに他なりません。今回の展示では、秋圃とその真作の実像に近づくべく、彼の秀でた画力が映し出された人物図、とくに普段目にすることの少ない屏風を中心に、名品を厳選してご紹介します。会場で実物と向き合うことで、秋圃とその作品の個性や魅力を体感していただきたいと思います。



葵氏艶譜 享和3年(1803)刊[福岡市博物館蔵]



島原陣図屏風(出陣図) 天保8年(1837)[朝倉市秋月博物館蔵/朝倉市指定文化財]



猩々園屏風 [筑紫野市歴史博物館蔵]



蘭亭曲水図屏風(曲水図) 80歳作・嘉永4年(1851)頃[個人蔵]



鴛替追儼図巻 86歳作・安政4年(1857)頃[福岡市博物館蔵]



齋藤家資料 [太宰府市教育委員会蔵/太宰府市指定文化財]



齋藤家資料 [太宰府市教育委員会蔵/太宰府市指定文化財]



初夢図 81歳作・嘉永5年(1852)頃[福岡市博物館蔵]



九歴HP



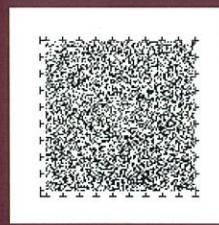
Instagram



X (旧 Twitter)



YouTube



九州歴史資料館
KYUSHU HISTORICAL MUSEUM

〒838-0106 福岡県小郡市三沢5208-3

TEL:0942-75-9575 FAX:0942-75-7834

<https://kyureki.jp/>

交通のごあんない

公共交通機関

【西鉄電車】西鉄天神大牟田線三国が丘駅から…約700m

【J R】JR鹿児島本線原田駅からタクシーで…約10分

自動車

【九州自動車道】筑紫野ICから鳥栖筑紫野道路経由で約15分

【大分自動車道】筑後小郡ICから国道500号線・

県道88号線経由で約15分

【福岡都市高速】水城出口から国道3号線経由で…約25分

